

I 授業のねらい

- ① 日本語の豊かさ、美しさの理解と認識を深め、正確に、美しく使いこなす知識と技法を涵養する。
- ② 読解力、表現力を高め、思考力を養成する
- ③ 世界や日本の問題や課題に関心を持ち、論文的文章にまとめ、自己の意見を構築する力を養う。
- ④ 編入試験等に備えた論文演習
- ⑤ 文学等に親しみ、感性と想像力を豊かにする。
- ⑥ 人間や文化に対する広い教養と深い洞察力を養う。
- ⑦ 日本の伝統文化について理解を深め、鑑賞力を高める

II 授業計画

前期

15

1 文章を書く

全体18時間

- | | |
|------------------------------|---|
| (1) エッセイ、社説、評論を読み、内容を正確に把握する | 3 |
| ・音読する ・要旨を書く | |
| (2) 他者の意見を正確に把握して、自分の意見を述べる | 3 |
| ・エッセイから ・評論文から | |
| (3) 身近な話題でエッセイを書く | 2 |
| ・時事問題・・・新聞記事から | |

2 小論文演習

- | | |
|-------------------|---|
| (1) 編入試験小論文の傾向 | 1 |
| ・過去問から | |
| (2) 小論文を書くために | 2 |
| ・問題点のとらえ方 | |
| ・どのように書くか（構成、修辞等） | |
| ・自分の意見をどのように表現するか | |
| (3) 演習 | 4 |
| ・テーマにしたがって、実際に書く | |

後期

15

- | | |
|-------------------------|---|
| (4) 演習 | 5 |
| ・現代社会の課題について思索を深め、論文を書く | |

3 正確な日本語、美しい日本語

全体6時間

- | | |
|-------------------------------|---|
| (1) 日本語の語彙力を高める | 2 |
| ・漢字を正確に書き、正しく使いこなす | |
| ・慣用句・四字熟語・ことわざなど理解し、正しく使いこなす | |
| (2) 美しい日本語を身につけ、言語感覚を豊かにする | 2 |
| ・季語から ・文学作品から | |
| (3) ことばを遊ぶ～創作をする（詩、短歌、俳句、川柳等） | 2 |
| ・俳句等の歴史を知る | |
| ・俳句等を詠み、鑑賞する | |
| ・伝統文化としての俳句等の魅力とは何か | |

4 日本の伝統文化・・・古典文学を中心にして

全体4時間

- 伝統芸能を鑑賞し、歴史や、受け継がれてきた意義、その魅力を味わう。
- ・「能」「狂言」「歌舞伎」について、作品を読み、観賞する
 - ・外国のエッセイ、文学作品、古典作品を読む
 - ・文化施設等を見学する

III 評価

考查の結果及び提出物等の内容、授業に臨む姿勢等による